

臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学では、研究倫理審査委員会の承認を得て、実施機関の長の許可のもとに下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の情報等を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、患者さんに不利益となることはございません。

研究課題名	総合病院の精神科病棟における行動制限最小化カンファレンスの実態
研究機関名	金沢医科大学
研究機関の長	学長：宮澤 克人
研究責任者	金沢医科大学 看護学部 精神看護学 助手 寺口 由紀
研究参加拒否	2026年2月28日までにお知らせください。
申込受付期間	上記の日付以降は、匿名化の処理を行い個人の判別が出来なくなるため研究対象からの除外は出来なくなりますので、研究参加の拒否をされる場合は期日までにお願いいたします。
研究期間	研究実施許可日～2026年3月31日
対象者	2024年4月～2025年3月までの間に、当院神経科精神科病棟で行動制限(身体拘束または隔離)を受けられた方
当該研究の意義・目的	本研究の目的は、総合病院の精神科病棟における行動制限最小化カンファレンスの実態を明らかにし、同カンファレンスが行動制限の緩和に向けて実効的に機能しているのかを検討、その効果および課題を明らかにすることです。
方法および研究で利用する試料・情報の取得方法	<ol style="list-style-type: none">本研究は、神経科精神科病棟で管理している行動制限一覧性台帳より、2024年4月～2025年3月までに身体拘束や隔離が実施された患者さんを把握し、該当する患者さんの診療記録および看護記録から以下の情報をデータとして収集します。<ul style="list-style-type: none">患者さんの属性：性別、年齢、病名身体拘束や隔離に関する情報：身体拘束や隔離の施行理由、身体拘束や隔離が必要となった主な症状、身体拘束や隔離の実施期間、身体拘束や隔離の開放観察に至るまでの日数、身体拘束や隔離の開放観察の実施時間行動制限最小化カンファレンスでの検討内容この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることはありません。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。得られた研究データは、学内規程で定められた研究発表後10年間保管され、その後適切な方法にて破棄されます。
利用又は提供する外部への試料・情報の提供	外部への提供はありません。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
利益相反について	この研究の計画・実施・報告においては、金沢医科大学利益相反マネジメント規程に則って、適正に行われます。また、この臨床研究にご参加いただくことであなたの権利・利益を損ねることはございません。
資料の閲覧及び研	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がな

究対象者等の求め に応じて、研究対 象者が識別される 試料・情報の利用 又は他の研究機関 への提供を停止す る旨について	い範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。この研究で得られる結果を実際の治療に結びつけるには、今後さらに研究を進める必要があり、今すぐ、個人の病気の治療などに役立つものではありません。以上のことから、今回の研究では、ご本人に関する解析結果をお知らせする事は想定しておりません。
問合せ先	その他、この研究に関するお問合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学 看護学部 精神看護学 助手 寺口 由紀 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 📞：（代表）076-286-2211 内線（27607）

作成日：2025年10月20日